



連町通信

誰もが住みたくなる街づくりをめざして

発行
釧路市連合町内会
釧路市黒金町8丁目2番地
電話 0154-23-5151
内線 1223
FAX 0154-23-2101

=しびれ外来におけるセカンドオピニオンとは=

井須ドクターの診察室

第8回



釧路労災病院
脳神経外科部長
井須豊彦

セカンドオピニオンとは現在医療を受けている医師とは別の医師から治療法について独立したアドバイスを受けることです(図1)。主治医から説明を受けても納得するだけの知識や情報を持たない患者さんにとっては迷い、不安を感じるもので、そのため、セカンドオピニオンを積極的に行うことは重要です。私の外来では紹介状なしで受診する患者さんに時々、遭遇します。なぜ、と聞くと、医師に言いづらい、嫌われたら困る等です。また、紹介状を依頼しても、紹介状を書かないとまで言う医師もいるようです。治療に難渋している例や、私の説明に納得していない患者さんには、私はセカンドオピニオンを積極的に勧めています。最近、上肢しびれの患者さんに「頸椎の手術経験がありますか」と聞かれ、返答に



図1

「頸椎の手術経験がありますか」と聞かれ、返答に

各分野のトップ専門医が答えるから、わかりやすく役に立つ!

名医が答える!治療大全シリーズ



図2

読売新聞、北海道新聞に講談社から発刊された「首、肩、腕の痛みとしびれ」(井須 Dr. 監修)の紹介が載りました。